

【経営】 今冬のウォームビズの取り組み

環境省は温室効果ガス削減のため、2005年より過度な暖房使用を控え快適に過ごす「WARM BIZ」（ウォームビズ）の実践を、民間企業、自治体及び各家庭等に対して呼びかけ、室温 20℃を目処に適切な暖房機器の使用を啓発してきましたが、今年度のウォームビズ期間は、11月1日から3月31日までとなります。

◎ウォームビズとは？

ウォームビズとは、環境省が温室効果ガス削減のため、2005年より過度な暖房使用を控え快適に過ごす「WARM BIZ」（ウォームビズ）の実践を、自治体、民間企業、各家庭に対して呼びかけ、室温 20℃を目処に適切な暖房機器の使用を啓発している運動のことです。

今年は、東日本大震災を受けた節電の必要性もあることから、エネルギー全般の使い方を見直し、各企業、自治体及び家庭が低炭素社会の構築に向けたビジネススタイル・ライフスタイルに変革することを目指し、オフィスや家庭で出来る「WARM BIZ」を実践することが望まれています。

平成 23 年度のウォームビズ期間：11月1日～翌年3月31日

◎基本コンセプト

ウォームビズは、暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって、CO2 発生を削減し地球温暖化を防止することが目的です。

最近の断熱性の高い建物では、暖房しなくても室温が 20℃を超えるものもあります。こうした建物はその性能そのものが地球温暖化対策に貢献しているといえます。

ウォームビズでは、室温 20℃を呼びかけていますが、そのような建物について冷房してまで 20℃にすることを求められているものではありません。暖房をつけずに済むのであればそれが最も望ましく、ウォームビズはあくまで過剰な暖房を抑制する呼びかけです。

◎ちょっとした工夫

時々しか使わない会議室や、少人数の職員しかいない執務室は一般的に寒くなり、職員やパソコンなどの電子機器が多い執務室は熱がこもりやすいので、一般的に暖かくなります。一方、空調が一括集中管理されているビルなどでは、それぞれの部屋の環境にあわせて細かく温度設定ができない場合があります。しかし、ちょっとした工夫で“過度に暖房に頼らない”ビジネススタイルが実現できるのも事実です。

【ちょっとした工夫で実現できる“室温 20℃”の知恵】

部屋の温度を調節する工夫

- ・ **暖かい空気を循環させる**
部屋の上部にたまる暖かい空気は、扇風機を短時間つけて循環させる。
- ・ **部屋に温度計を設置**
温度計があると室温管理ができます。場所によって温度差が生じるので、数箇所に設置するようにする。
- ・ **暖房 ON/OFF のタイミングを考える**
会議室などは、使用する直前に暖房を ON にし、退室する 10 分前などに OFF にすれば無駄なく効果的に使用できます。
- ・ **ブラインドを使いこなす**
日中は、ブラインドを開けて太陽の熱を取り入れ、夜間は閉めて保温効果を高め、1 日中快適な室温作りに役立つ。
- ・ **会議室では机の配置が重要**
暖風口の近くは、暖かく感じる場合も、逆に風で寒く感じることもあるので、暖風口の向きを意識した机の配置をすることで、皆が快適に感じる“室温 20℃”が実現できます。
- ・ **ドア口の風はパーテーションで防ぐ**
執務室の開口部から逃げる熱も、パーテーションの配置で防ぐことができます。
- ・ **体感温度は湿度でも変わる**
湿度を 15% 上げれば室温を 1℃ 下げても体感温度は変わらないと言われています。乾燥しがちな冬には植物や加湿器を置くなどして保湿しましょう。

身体を温める工夫

- ・ **ランチは身体を温める食材を選ぶ**
根菜や、香味野菜は、新陳代謝を高めて体をあたためる働きがあります。
- ・ **暖かい飲み物で心もポカポカ**
温かいドリンクで心も体もホットに。発酵食品である紅茶は体内で熱を作ってくれるのであたたまると言われています。
- ・ **デスクで出来る血行促進体操**
足や首のストレッチなど、デスクでできる血行促進体操は新陳代謝を高め、冷えを防ぎます。
- ・ **冷えと戦ってきた女性の知恵から学ぶ(I)**
ひざ掛けは気軽に取り入れられるトライしやすい保温アイテム。スポーツ観戦などで利用されている“スポーツひざ掛け”など、男性が使いやすいひざ掛けもあります。
- ・ **冷えと戦ってきた女性の知恵から学ぶ(II)**
毛足の長い座布団は腰まわりからくる冷えの予防に効果的。ひざ掛け同様に気軽にとり入れやすいアイテム。

詳しくは下記参照先をご覧ください。

参照ホームページ[環境省]

<http://www.challenge25.go.jp/practice/warmbiz/index.html>